

町会報

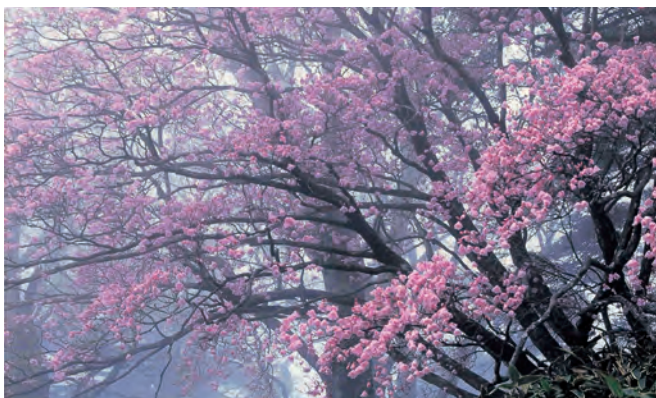
えひめ

2022
2
Vol.155

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



花桃



アケボノツツジ



ツルギミツバツツジ



ササユリ

久万高原町

厳しい寒さが和らぎ始める久万高原町では、4月には中津の花桃(柳谷地区)、5月には岩黒山のアケボノツツジ(面河地区)、大川嶺のツルギミツバツツジ(美川地区)、6月には町花ササユリ(久万地区)などが見頃を迎え、春から初夏にかけて高原ならではの色とりどりの花たちが訪れる人の目を楽しませます。

Contents

愛媛県町村会第75回定期総会	2	愛媛県市町総合事務組合議会定例会	5~6
愛媛県町村会第1回理事会	3	一筆/2月の会と催し	6
町村議会の制度・運営に関する検討委員会	4	全国町村会総合賠償補償保険制度	7
令和3年度議会広報クリニック	4	燈の守り人(佐田岬灯台)	8

第75回定期総会を開催

愛媛県町村会



あいさつをする佐川会長（砥部町長）

愛媛県町村会は、第75回定期総会を2月25日（金）午後4時から、「ANAクラウンプラザホテル松山」で、県下9町の町長の出席を得て開催した。総会にはまず、河野副会長（久万高原町長）が「開会のことば」を述べ、続いて佐川会長（砥部町長）から挨拶があった。

次いで、来賓として、中村愛媛県知事、中畑愛媛県議会議長から祝辞を頂いた後、来賓紹介を行った。

ここで総会を暫時休憩し、佐川会長より、本来であれば、定期総会終了後来賓の皆様と9町長との意見交換会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に鑑み、中止と



中畑愛媛県議会議長



中村愛媛県知事

したため、中村愛媛県知事、中畑愛媛県議会議長と9町長と意見交換の時間を設けたい旨の提案があり、一同了承した。

意見交換では、愛媛県の新型コロナ



自治功労者として表彰 佐川砥部町長

ナウイルス感染対策等について意見交換を行った。

総会再開後、荒木全国町村会長からのメッセージ披露並びに祝電披露を行った。

続いて、令和4年1月27日の全国町村会理事会で自治功労者として表彰された伊予郡砥部町の佐川町長に対して、河野副会長より表彰状の伝達を行った。

次に議事に入り、まず、規約により佐川会長が議長席に着き、議事録署名人に岡本松前町長、兵頭鬼北町長を指名し、次のとおり議事を進行了た。

(1) 報告第1号 令和3年会務報告
議長は、内容を説明し、全員異議なく了承した。



(2) 議案第1号 令和4年度本会事業計画

(3) 議案第2号 令和4年度本会会費の分賦方法

(4) 議案第3号 令和4年度本会一般会計予算

(5) 議案第4号 令和4年度本会特別会計予算

以上の4議案を一括議題とし、事務局長からそれぞれ説明した後、議長は、質疑の有無及び採決について諮った結果、質疑、異議いずれもなく、議案第1号から議案第4号までの4議案は、原案のとおり承認された。

以上で議事を終了し、最後に河野副会長が「閉会のことば」を述べ、盛会裏に閉会した。

第1回理事会を開催

愛媛県町村会

愛媛県町村会は、2月21日(月)午後1時30分から愛媛県自治会館会議室で「第1回理事会」を開催した。

会議には、会長の佐川砥部町長、副会長の河野久万高原町長、理事の上村上島町長及び清水愛南町長が出席した。

【第1回理事会】

1 開会

2 あいさつ 佐川会長

3 議事

(1) 議案第1号 令和4年度愛媛県町村会事業計画

(2) 議案第2号 令和4年度愛媛県町村会会費の分賦方法



あいさつをする佐川会長(砥部町長)

令和4年度 愛媛県町村会事業計画

○ 方針

令和4年度は、本会規約第3条「地方公共事務の円滑な運営と県内の町の振興発展を図ることを目的とする。」を基本理念として、全町の振興発展に寄与するため、引き続き各種事業を積極的に展開する。

政府は、新型コロナウイルス対策と経済再生を喫緊かつ最優先の課題に掲げて全力で取り組んでおり、県内各町においても、この国難を乗り越えるために懸命に現場対応を続けている。

このような中、国と地方は、コロナ禍・コロナ後の社会を見据えながら、人口減少・少子高齢化社会を克服し、「一億総活躍社会」の実現に必要な各般の施策を推進しなければならない。

この時にあたり、本会は決意を新たにしてその使命を深く自覚し、県内の9町が一丸となって「住民のための自治」の確立のため、新型コロナウイルス感染症の各町への影響を注視し、下記事項を積極的に推進するよう努めるものとする。

○ 主要事項

- (1) 県内9町の連携強化
- (2) 国及び県に対する実行運動
- (3) 分権型社会の推進
- (4) 職員等各種研修会の実施
- (5) 公有物件共済事業等への加入推進
- (6) 県内9町への基礎自治体の施策に関する情報提供
- (7) 全国町村会・愛媛県及び県内11市等との連絡調整

主要事項の概要

- 1 県内9町の連携強化
 - ・理事会の開催
 - ・全県連絡会の開催
 - ・定期総会・臨時総会の開催
 - ・国内外の先進自治体視察研修会の実施
 - ・副町長会の開催
 - ・総務課長会議の開催
- 2 国及び県に対する臨機な実行運動
 - ・国の施策及び予算編成に関する要望
 - ・四国四県町村長大会決議事項の要望
 - ・全国町村長大会決議事項の要望
 - ・愛媛県、県市長会及び県町村議会議長会と連携した要望
 - ・その他町行財政推進に係る要望
- 3 分権型社会の推進
 - ・税財源を伴った権限移譲等の推進
 - ・全国の町村と連携した分権型社会の推進
- 4 職員等各種研修会の実施
 - ・新規採用・初級・中級・係長職員研修会(各町職員を対象)
 - ・法制執務研修会(〃)
 - ・管理職員に対する研修会
- 5 公有物件共済事業等への加入推進
 - ・公有建物災害・自動車損害共済事業(市町等を対象)
 - ・総合賠償補償保険事業(〃)・団体生命(甲慰金)事業(〃)
 - ・自治会活動保険事業(〃)・非常勤職員公務災害補償保険事業(〃)
 - ・災害対策費用保険事業(〃)
 - ・自治体委託業務等災害補償保険事業(〃)
 - ・全国町村職員生活協同組合事業(市町等職員を対象)
 - ・火災共済・自動車共済・特定疾病保険・車両共済
 - ・全国町村等職員任意共済保険事業(〃)
 - ・任意生命保険・任意医療保険・任意収入補償保険
 - ・全国町村等職員個人年金共済事業(〃)
- 6 県内9町への基礎自治体の施策に関する情報提供
 - ・町長等の給与ならびに議会議員各種委員等の報酬額の調査結果
 - ・基準財政需要額・基準財政収入額・財源不足額の調査結果
 - ・県関係の情報提供
 - ・全国町村会等からの情報収集と提供
 - ・町会報えひめの発行
 - ・本会ホームページの充実強化
- 7 全国町村会等との連携、連絡調整
 - ・全国町村会、都道府県町村会、愛媛県、県市長会及び11市並びに県内関係団体等との連携、連絡調整
- 8 その他
 - ・本会内各種協議会に関する事務の推進
 - ・愛媛県市町各種事業総合協議会(愛媛県水道協会 愛媛県清掃事業協会 全国山村振興連愛媛県支部 全国市町村水産業振興対策協議会愛媛県支部 愛媛県ダム所在・発電関係市町協議会) 愛媛県人権協会 愛媛県過疎地域自立促進協議会
 - ・軽自動車税課税事務に関する申告書受付に関する事務
 - ・町職員採用試験問題集に係る事務
 - ・会員のニーズに対応した諸事業の展開

- (3) 議案第3号 令和4年度愛媛県町村会一般会計予算
- (4) 議案第4号 令和4年度愛媛県町村会特別会計予算
- (5) 議案第5号 令和4年度全国町村職員生活協同組合愛媛県支部予算
- (6) 議案第6号 愛媛県町村会全県連絡会規程の制定について



説明を行った後、質疑の有無及び採決について諮った結果、質疑、異

議いずれもなく、議案第1号から議案第5号は原案のとおり決定した。

なお、議案第1号、第2号、第3号及び第4号の4議案については、本会規約第26条の規定に基づき、来る2月25日開催の本会定期総会の承認を得るため提案することとした。

議案第6号について、事務局から説明し原案のとおり決定した。

4 その他

(1) 愛媛県町村会第75回定期総会について

(2) 愛媛県市町各種事業総合協議会の役員任期満了について事務局から、それぞれ内容を説明し、一同了承した。

全国町村議会議長会町村議会の 制度・運営に関する検討委員会

全国町村議会議長会は、2月7日（月）にWeb（Zoom）会議にて町村議会の制度・運営に関する検討委員会を開催し、本会から副委員長である原田会長（愛南町議長）が出席した。

【委員会日程は次のとおり】

日程第1 報告第1号 多様な議員で構成された活力ある地方議会を目指す全国大会（三議長会主催）
日程第2 報告第2号 地方議会の位置付けを明確に規定する地方自治法の改正等の早期実現を求める決議
日程第3 報告第3号 議員報酬の見直し及び政務活動費の活用に関



する研究

日程第4 議案第1号 委員会をオンライン開催する場合の委員会条例の改正
報告第1号として、令和3年11月24日に開催した多様な議員で構成された活力ある地方議会を目指す全国大会の報告があった。

報告第2号として、令和4年1月14日、全国町村議会議長会の南雲正会長（新潟県湯沢町議会議長）は、「地方議会の位置付けを明確に規定する地方自治法の改正等の早期実現を求める決議」の実現を図るため、石田真敏自由民主党総務部会「地方議会の課題に関するPT」座長、橘慶一郎自由民主党総務部会「地方議会の課題に関するPT」幹事長、吉川浩民総務省自治行政局長に対し要請活動を行った旨の報告があった。

報告第3号について、全国会では、議員のなり手不足問題について、その原因の一つが町村議会議員の低額な議員報酬であると考えられることから、平成29年4月に「町村議会議員の議員報酬等のあり方検討委員会」を設置し、平成31年3月に報告書をとりとまとめ、各町村議会に議員報酬や政務活動費等をめぐる議論の考え方を提示した。

平成31年3月の報告書を基礎として、町村議会の動向を踏まえた検証を行うとともに、議員報酬の見直しや政務活動費の活用に向けた実践例

や考え方など今後のあるべき姿を提示することを目的に、令和3年4月に大正大学社会共生学部の江藤俊昭教授に研究を委託した。

当研究の成果は、令和4年2月に報告書として取りまとめ、各町村議会に頒布する予定である旨の報告があった。

議案第1号 委員会をオンライン開催する場合の委員会条例の改正について、事務局から説明があり、一同了承した。

令和3年度町村議会 広報クリニック

全国町村議会議長会主催による令和3年度町村議会広報クリニックは、令和4年2月1日（火）から令和4年4月30日（土）までの期間限定で、全国町村議会議長会ホームページ研修会動画ページにて公開することになった。

演題及び講師については、次のとおり。

○「クリニックの視点…閲読を促す議会広報紙か？」

グラフィックデザイナー

長岡 光弘 氏



○「議会広報のキーポイントと広報クリニック」

エディター

吉村 潔 氏



○「議会の見える化」住民との信頼築くー議会広報の基本と編集ー」

議会広報サポーター

芳野 政明 氏



○「住民読者の視点にたった広報を
目指して」

文章コンサルティングファーム
未来交創代表 前田 安正 氏



令和4年度一般会計予算決定 県市町総合事務組合

愛媛県市町総合事務組合（組合長・佐川秀紀 祇部町長）は、2月17日（木）午前11時から「愛媛県自治会館」において令和4年第1回定例会を開催した。

出席者は、佐川組合長・二宮副組合長（大洲市長）・管家西予市長・高門伊方町長・加藤東温市長・河野久万高原町長・原田愛南町議会議長の各議員。

組合議会は原田議長の議事進行により、会議録署名議員に加藤議員及び河野議員の両名を指名し、本定例会の会期を1日限りと決定。

議事に入り、次の各議案について渡部事務局長から説明が行われ、いずれも承認及び議決された。

なお、予算は令和4年度よりこれまでの一般会計一括から各事業毎に特別会計を設けることに決定した。

■議事

議案第1号
専決処分の承認について（職員の給与に関する条例の一部改正について）

議案第2号

令和3年度本組合一般会計補正予算（第1号）について

議案第3号

愛媛県市町総合事務組合新会館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について

議案第4号

愛媛県市町総合事務組合特別会計に関する条例の制定について

議案第5号

愛媛県市町総合事務組合退職手当基金の設置、管理及び処分に関する条例等の一部改正について

議案第6号

愛媛県市町総合事務組合会館財政調整基金条例の一部改正について

議案第7号

愛媛県市町総合事務組合消防負担金の負担方法について

議案第8号

令和4年度本組合一般会計予算について

議案第9号

令和4年度本組合退職手当事業特別会計予算について

議案第10号

令和4年度本組合消防補償事業特別会計予算について

議案第11号

令和4年度本組合交通災害事業特別会計予算について

議案第12号

令和4年度本組合議員公務災害事業特別会計予算について

議案第13号

愛媛県市町総合事務組合消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

■追加議事

議案第13号

愛媛県市町総合事務組合消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

令和4年度 消防補償事業特別会計歳入歳出予算

(歳 入)		(単位：千円)
款	項	本年度予算額
1	負担金	291,514
	1 負担金	291,514
2	消防基金支出金	289,251
	1 消防基金支出金	289,251
3	財産収入	20
	1 財産運用収入	20
4	繰入金	2
	1 繰入金	2
5	繰越金	3,000
	1 繰越金	3,000
6	諸収入	3
	1 預金利子	2
	2 雑入	1
歳 入 合 計		583,790

(歳 出)		(単位：千円)
款	項	本年度予算額
1	総務費	1,070
	1 総務管理費	940
	2 審査会費	130
2	事業費	563,407
	1 事業費	563,407
3	諸支出金	18,720
	1 諸支出金	18,720
4	予備費	593
	1 予備費	593
歳 出 合 計		583,790

令和4年度 退職手当事業特別会計歳入歳出予算

(歳 入)		(単位：千円)
款	項	本年度予算額
1	負担金	4,418,220
	1 負担金	4,418,220
2	財産収入	6,750
	1 財産運用収入	6,750
3	繰入金	4,000,001
	1 繰入金	4,000,001
4	繰越金	300,000
	1 繰越金	300,000
5	諸収入	19
	1 預金利子	18
	2 雑入	1
歳 入 合 計		8,724,990

(歳 出)		(単位：千円)
款	項	本年度予算額
1	総務費	4,650
	1 総務管理費	4,550
	2 審査会費	100
2	事業費	4,423,060
	1 事業費	4,423,060
3	公債費	1
	1 公債費	1
4	諸支出金	3,932,370
	1 諸支出金	3,932,370
5	予備費	364,909
	1 予備費	364,909
歳 出 合 計		8,724,990

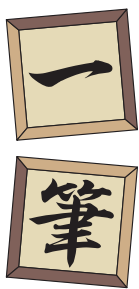
令和4年度 一般会計歳入歳出予算

(歳 入)		(単位：千円)
款	項	本年度予算額
1	使用料	19,492
	1 会館使用料	19,492
2	財産収入	17
	1 財産運用収入	17
3	繰入金	56,490
	1 繰入金	56,490
4	繰越金	2,500
	1 繰越金	2,500
5	諸収入	43,241
	1 預金利子	1
	2 団体支出金	37,629
	3 雑入	5,611
歳 入 合 計		121,740

(歳 出)		(単位：千円)
款	項	本年度予算額
1	議会費	370
	1 議会費	370
2	総務費	99,513
	1 総務管理費	89,342
	2 監査委員費	80
	3 会館管理費	10,091
3	諸支出金	21,000
	1 基金積立金	21,000
4	予備費	857
	1 予備費	857
歳 出 合 計		121,740

愛媛・伊予路に春の訪れをいち早く知らせる松山の「椿さん」(伊予豆比古命神社・椿神社)、今年は2月3日が初日。愛媛の三大まつりの一つで

分配・格差是正



県内各地から参詣があり、松山の「椿まつり」として有名である。今年も昨年続きコロナ禍の密を避けるため、ためめ神輿も出ず。いつもなら参拝者の人・人が列をなし参道を埋めつくし、沿道の両脇に連なる露天商の縁起物や名物のおたやん飴を売る掛け声が飛び交い、たいへん賑やかであるはずが、物静かな「椿さん」となった。新型コロナウイルスのため、四季を通じ執り行われる各地の古式豊かな

令和4年度 議員公務災害事業特別会計歳入歳出予算

(歳 入) (単位: 千円)

款	項	本年度予算額
1	負担金	244
	1 負担金	244
2	議員連合会支出金	1,000
	1 議員連合会支出金	1,000
3	財産収入	1
	1 財産運用収入	1
4	繰入金	63
	1 繰入金	63
5	繰越金	300
	1 繰越金	300
6	諸収入	2
	1 預金利子	1
	2 雑入	1
歳 入 合 計		1,610

(歳 出) (単位: 千円)

款	項	本年度予算額
1	総務費	240
	1 総務管理費	150
	2 認定委員会	50
	3 審査会費	40
2	事業費	1,306
	1 事業費	1,306
3	諸支出金	45
	1 諸支出金	45
4	予備費	19
	1 予備費	19
歳 出 合 計		1,610

令和4年度 交通災害事業特別会計歳入歳出予算

(歳 入) (単位: 千円)

款	項	本年度予算額
1	掛金	22,109
	1 掛金	22,109
2	財産収入	27
	1 財産運用収入	27
3	繰入金	2
	1 繰入金	2
4	繰越金	2,000
	1 繰越金	2,000
5	諸収入	2
	1 預金利子	1
	2 雑入	1
歳 入 合 計		24,140

(歳 出) (単位: 千円)

款	項	本年度予算額
1	総務費	1,630
	1 総務管理費	1,500
	2 審査会費	130
2	事業費	12,520
	1 事業費	12,520
3	諸支出金	9,855
	1 諸支出金	9,855
4	予備費	135
	1 予備費	135
歳 出 合 計		24,140

伝統行事は、ほとんどが中止。特に「まつり」は、昔から人々のストレスの捌け口の一つであったろうに…。さて、コロナ出現によって世界的にその経済事情は暗い。だが、ふところを大きくしている者も少なくない。このところ、コロナ禍で世界的に富裕層と貧困層との格差が一段と広がったとも云われる。

世界全体の個人資産約83%を世界の成人人口上位1% (約5100万人) の富裕層が占め、下位50% (約25億人) の資産は、全体の2%であるとのこと (世界不平等研究所が報告)。さらに富裕層の資産は、コロナの影響により増し、世界の富豪10人の資産は倍増したとのこと。かたや1億6千万人が、新たに貧困層に入ったとも国際非政府組織オックスファムが報告する。

途上国や紛争地域から逃れた避難民らの日常は、困窮に追われ、加えて医療や食料不足による飢餓状態へ、見放されたその窮状は、猶予のない貧困生活に置かれたままである。1日1・9ドル未満で暮らす貧困層は、8億7600万人。富豪10人がコロナ禍で得た資産に1回だけ99%の税を課せば、世界のワクチン代を賄えるとも聞く。

先に国際共通の最低法人税率が創設されたが、その結果は如何に…。他人の財布をとにかく云う筋合いはないが、富豪10人はじめ富裕層には、共存する周りの現実を改めて視てほしいものである。

さて、我が国の各分野における格

差は、如何であろう。例えば各地で貧困に対処した「こども食堂」が多く存在し、必要不可欠な存在にある現実。コロナの影響のみではないが、今、世間の日常生活にほころびが出て来ている。昨今、エンゲル係数が大きくなって来つつあるのも事実。

「成長と分配」に繋がるべく、経済活動を各分野で展開願いたい。今日社会は、公平な分配・格差是正が、強く求められている…

(T)

「金は、堆肥に似ている。散布されない限り、役に立たない。」

(ベーコン 英国の哲学者)

2月の会と催し

- ▽7日 町村議会の制度・運営に関する検討委員会 (Zoom)
- ▽10日 全国簡易水道協議会令和3年度第2回事務局長会議 (Web会議)
- ▽16日 ねんりんピック愛媛のえひめ2023第2回総務・企画専門委員会 (Zoom)
- ▽17日 愛媛県国保連合会国への財政支援に関する要望について両会長への協力要請、令和4年度第1回愛媛県市町総合事務組合議会定例会
- ▽21日 愛媛県町村会令和3年度第1回理事会
- ▽22日 愛媛県人権協会会計監査
- ▽24日 愛媛県過疎地域自立促進協議会会計監査、愛媛県市町各種事業総合協議会会計監査
- ▽25日 愛媛県町村会第75回定期総会

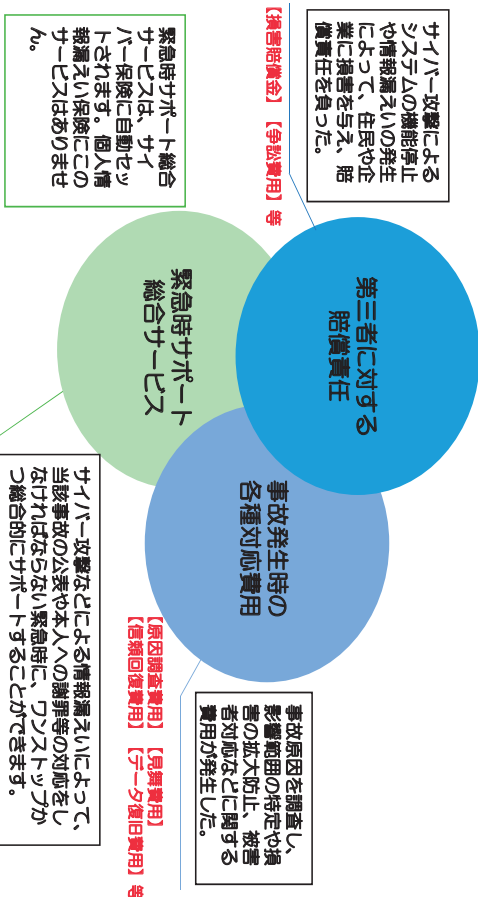
全国町村会総合賠償補償保険制度 「サイバー保険」のご案内

令和4年分から
特約（オプション）
として導入します。

サイバー攻撃、情報セキュリティインシデントに対する備えは万全ですか？

サイバー保険とは

サイバー保険は、町村会においてサイバー攻撃や情報漏えい、システムやネットワークの管理誤りや停止、職員の犯罪行為などに関連して発生するセキュリティ事故に対して、3つの補償をご用意しています。

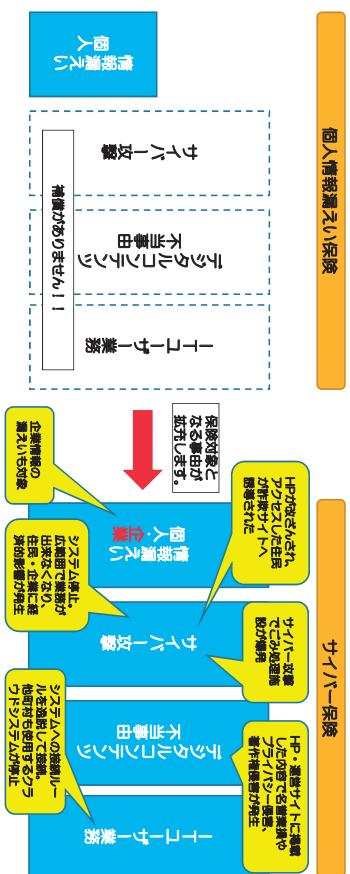


サイバーセキュリティ事故が発生した際には「コンストップ」でサポート

概要

- 対象事由
- ① サイバー攻撃 不正アクセス、DoS攻撃、データ改ざん・破壊・ランサムウェアなど、システムに対する外部からの攻撃
 - ② 情報漏えい・おそれ 業務における情報漏えいおよびそのおそれ
 - ③ デジタルコンテンツ不当事由 デジタルコンテンツの使用の放棄または権利侵害、著作権侵害など
 - ④ ITユースー業務 上記以外の業務の一環としてのシステムの所有、使用、管理による偶然な事由

サイバー保険と個人情報漏えい保険の対象事由の違いについて

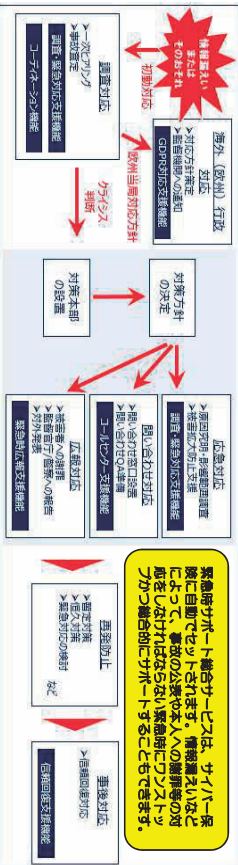


サイバー保険と個人情報漏えい保険の各種対応費用の違いについて

サイバー保険は、個人情報漏えい保険と比べ事故発生時の各種対応費用も拡充されます。

内容	差異	個人情報漏えい保険	サイバー保険
原因調査費用、損害拡大防止費用、謝罪文書作成費用、金銭等対応費用、弁護士相談費用、コンサルティング費用 など		○ 対象	○ 対象
臨時雇用、現場保存・記録費用、再発防止費用、データ復旧費用、情報機器修理費用、不正使用監視費用、法令等対応費用、遮断対応費用 など		× 対象外	○ 対象
個人見舞費用	△ 見舞金は対象外		○
法人見舞費用	× 対象外		○

緊急時サポート総合サービス



保険金額・保険料分担比率

契約形態	契約期間	契約金額	保険料分担比率	保険料	保険料	保険料
1	5,000万円	1,000万円	○	1億円	○	52.6万円
2	5,000万円	1,000万円	○	1億円	○	60.6万円
3	1億円	2,000万円	○	1億円	○	72.1万円
4	1億円	2,000万円	○	1億円	○	79.6万円
5	1.5億円	2,000万円	○	1億円	○	80.7万円
6	1.5億円	2,000万円	○	1億円	○	84.0万円
7	2億円	2,000万円	○	1億円	○	87.2万円
8	2億円	2,000万円	○	1億円	○	91.8万円
9	2億円	1億円	○	1億円	○	93.1万円
10	3億円	1億円	○	1億円	○	100.8万円

サイバー保険をオプションとして付帯した場合には、個人情報漏えい保険がサイバー保険に切り替わります。付帯は任意です。

お問合せ先

引受幹事保険会社
損害保険ジャパン株式会社 団体・公務員共済部第三課（担当 伊東・吉田）
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL 03-3349-5408（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）

取扱代理店
株式会社千里
〒100-0014 東京都秋田町1-11-32 全国町村会館西館内
TEL 03-5512-4750（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）

このご案内は、概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または情報サービスまでお問い合わせください。



「これはただの涙じゃない……
挫折と再生の結晶だぞ!」

燈の守り人

akari no moribito

佐田岬灯台



Sadamisaki today

愛媛県西宇和郡伊方町

